

2016 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 12 月 1 日作成)

小委員会名	電磁環境教育小委員会		主 査 名：吉野 涼二 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (電磁環境運営委員会)		委員長名：羽山 広文 主 査 名：川瀬 隆治
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2019 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	建築電磁環境技術の教育普及を目的とした各種活動(講義、教科書作成等)の実施 ・2016 年度：講義・講演の実施、教科書ダイジェスト版の作成、学生用 3 コマ PPT の作成 ・2017 年度：講義・講演の実施、教科書の作成、分野別講義資料の作成 ・2018 年度：講義・講演の実施、教科書の作成、学生用 15 コマ PPT の作成		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無		
	主査：吉野涼二 (環境調査事務所)、幹事：笠井泰彰 (大林組) 志田浩義 (トーキン EMC エンジニアリング)、廣里成隆 (竹中工務店) 委員：安藤一宏 (鹿島環境サービス)、加藤崇 (大成建設)、三枝健二 (日本大学)、安岡正人 (東京大学名誉教授)		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2016 年度予算	5,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/kankyo/s33/	

項 目	自己評価
委員会開催数	10 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	なし
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 講義、講演の実施：東洋大、日大、名工大、東理大にて実施 2. 教科書の作成：教科書の出版方針について検討中 3. 学生用 3 コマ PPT の作成：初期バージョン作成済
委員会活動の問題点 ・課題	1. 教科書作成の方針決定、スケジュールの確定と推進 2. 教科書作成執筆者の選定 (必要に応じて委員の増員) 3. 学生講義用 PPT の更新

2016 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価・最終年度評価)

総合評価 (4 段階評価)	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 30px; height: 30px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">A</div> <div>B</div> <div>C</div> <div>D</div> </div>
総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)	1. 講義、講演の実施 今期は、東洋大、日大理工、日大生産工、名工大、東理大において、建築電磁環境技術の講義をそれぞれ実施した。次年度以降も当活動を継続すると共に、より広範囲に展開したい。 2. 教科書の作成 複数の出版社と教科書の出版について協議を実施し、出版物の概要、出版に関わる基本的な必要条件等について確認した。この結果、教科書執筆、出版へ向けてのスケジュール設定が可能となった。 3. 学生用 3 コマ PPT の作成 初期バージョンを作成した。これを利用した講義の実施結果を踏まえて、より良い PPT の作成を目指したい。

- 総合評価は 4 段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価 (シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など) に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。